

人権学習会を実施しました

今回はワークショップ形式でコミュニケーションを通じた交流活動を行いました。

70%以上の生徒が参加して「とてもよかった」「よかた」と考えていました。印象に残った活動は「バースデーライン」が最も多かったですが、「無人島SOS」も人気でした。今回のような学習会について意見を聞いたところ、80%以上の生徒がまたやりたいと考えていました。コロナ禍で例年の全校規模での開催が出来ず、学年ごとの開催となりましたが、交流活動を中心としたこのような学習会を前向きに考えている生徒が多いことが分かりました。

一方で、今後の会の在り方や内容など、次年度以降考えなければならない課題も浮き彫りになりました。

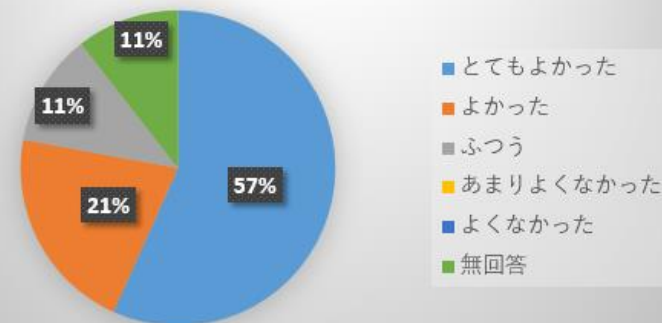
場所：日光市立大沢中学校体育館

期日：12月4日

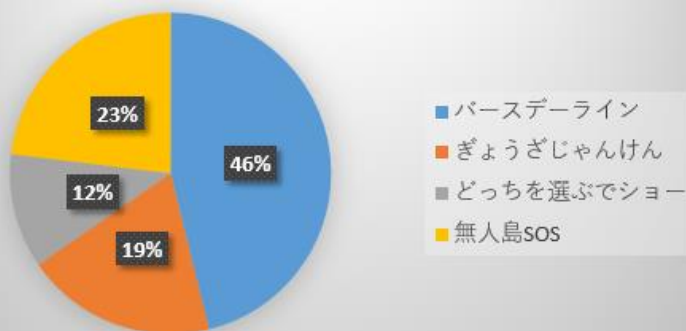
対象者：1年生

内容：集団生活をより良くするための見方・考え方

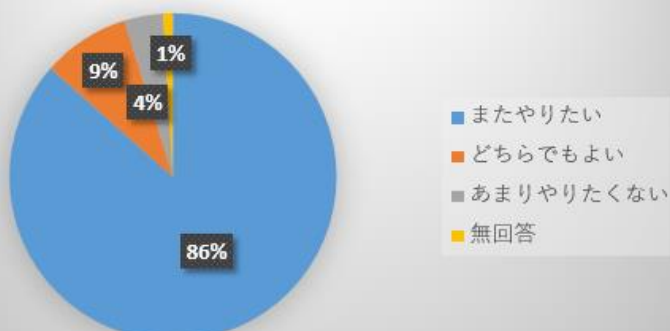
人権学習会に参加してどう思ったか



印象に残った活動は



今回のような学習会を



生徒の振り返りから

【 どのような見方・考え方に気づいたか 】

- ・思いやりを持つのは当たり前で、自分と考えの違う人もたくさんいるので、その中でも、違う考えの人とも共同生活していけるようになれば、集団生活がより良くなると思いました。
- ・自分と違う意見でも、そうじゃないと言わず、受け入れることが大切だと思った。
- ・他人とは違って当たり前、相違点があるからこそ、その集団の個性や色を出せることに気づいた。
- ・集団生活をより良くするためには、クラスが一丸となり、協力し合うことに気づいた。
- ・話をするときは、相手の目を見て自分の思いを言葉だけではなく表情や手ぶりで伝えることも大切だということに気づきました。
- ・今の社会を見るといろいろな人と会うことになると思うし、十人十色だということを感じておきたいと思いました。

【 このような学習会について 】

- ・どんどん違う人ももっとやりたい。もっと新しいことに気づけると思う。
- ・集団生活の大切さや見方・考え方が勉強になった。
- ・いろいろなことを考えられる1時間だったし、あまり関わらない人たちと話し合えて楽しかった。
- ・いろいろな人の考え方を知ることができ、予想外の意見も知ることができ、面白かった。
- ・人権学習会でもっといろいろなことを知りたい。
- ・次はコミュニケーション面だけでなく、人の心に触れるような内容を聞きたい。